

社会課題の解決につながる 創業支援プログラム

エントリー募集開始!

◆エントリー期間◆

令和3年4月16日(金)から6月30日(水)まで

新しい技術やアイデアにより社会課題の解決を図ろうとする創業希望者に対し、集中型の支援を行い、ビジネスプランの実現を応援します。

■応募資格

- 1) 社会課題を解決する事業で埼玉県内での創業を目指す方
- 2) 社会課題を解決する事業(第二創業を含む)で新たに埼玉県内で会社設立を目指す方

■募集するビジネスプラン

- 1) 次の5つのテーマの課題を解決する取組
①子育て ②教育 ③スポーツ
④水辺空間の保全・創出 ⑤みどりの保全・創出
- 2) その他参加者が設定する社会課題解決のテーマ

■エントリー方法

下記のURLにアクセスし、エントリーしてください。

※早期応募者特典

令和3年6月14日(月)迄にご応募いただいた方に限り、アドバイザーからのアドバイスをもとに修正したエントリーシートを、最終締切(令和3年6月30日(水))迄に再提出いただくことも可能です。

URL : https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/seminarevent/event_event/entry-940.html



◆オンライン説明会の開催(Zoom)

日時 令和3年4月27日(火) 16:00~17:30

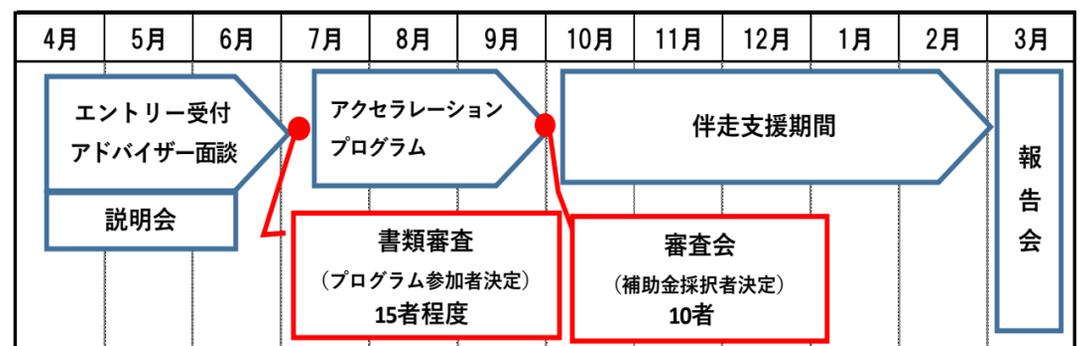
参加対象 ・エントリーを検討している方
・社会課題の解決につながるビジネスプランをお持ちの方 など

参加方法 オンライン配信となります

※お申込み、詳細はホームページをご覧ください

内容 ・特別講演
・プログラム概要説明

◆支援プログラム



① アクセラレーションプログラム

開催期間：7月中旬～9月下旬(予定)

開催時間：隔週土曜日 午後(5回)・平日 午後(1回)

※原則として全日程ご参加ください

開催場所：オンライン(Zoom)または新都心ビジネス交流プラザ内
内容：参加者のビジネスプランブラッシュアップと創業に関する基礎知識の習得

② 伴走支援・メンタリング

プログラム中はアドバイザーによる伴走支援を実施するほか、先輩起業家(メンター)によるメンタリングを実施し、創業までサポートします。

③ 創業に係る経費の補助

最大100万円(補助率1/2) 10者

※①社会性、②事業性、③成長性、④必要性などを審査の上、決定します。

問い合わせ先：公益財団法人埼玉県産業振興公社(創業・ベンチャー支援センター埼玉)

さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階 TEL:048-711-2222

※詳細はホームページにてご確認ください!

https://www.saitama-j.or.jp/sogyo/seminarevent/event_event/entry-940.html

主催：公益財団法人埼玉県産業振興公社(創業・ベンチャー支援センター埼玉)

共催：埼玉県、さいたま市、公益財団法人さいたま市産業創造財団、一般社団法人埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、一般社団法人埼玉ニュービジネス協議会、特定非営利活動法人さいたま起業家協議会



社会課題の解決につながる創業について

こんな悩みはありませんか？

社会に役立つ仕事をしたいので
社会課題の実態を知りたい

社会課題解決をどのような手順で
ビジネスにすればいいかわからない

ビジネスについて
気軽に相談できる人がいない

開業時の資金が不足している

社会課題の解決につながる
創業支援プログラムなら

こんなサポートが受けられます！

- 埼玉県内の主な社会課題を例示（情報提供）
- アクセラレーションプログラムで事業計画作成を支援
- 社会課題をビジネスで解決している起業家を紹介（体験談を聞き、成功モデルのイメージを形成）
- 専任のアドバイザーが伴走支援
- 実現可能なビジネスプランには補助金を交付

アクセラレーションプログラム(予定)

日程	内容		ポイント
Day1	オリエンテーション 講演	○オリエンテーション ○先輩起業家による講演	成功事例を学び、ビジネス展開イメージをつかむ
Day2	講義①	○企業理念、事業計画とは ○実習：企業理念、事業計画書を作成する	アイデアを事業計画へ
Day3	講義②	○創業に関する手続きと会社設立 ○実習：ビジネスプランブラッシュアップ① →実現に向けた課題整理	課題解決に向けた伴走支援
Day4	講義③	○販売・資金計画 ○実習：ビジネスプランブラッシュアップ②	課題解決に向けた伴走支援
Day5	講義④	○社会保険・雇用のポイント ○実習：ビジネスプランブラッシュアップ③	課題解決に向けた伴走支援
Day6	ビジネスプラン発表	○ビジネスプラン発表による審査会 →今後の課題整理	補助金交付審査